

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：10:00～18:00

休館日：6/3(月)・10(月)・17(月)・24(月)・27(木)

にんじゃくんがいる!

(中垣 ゆたか、あかね書房)



あおぞらえんに通うミチルは、まるでにんじゃのような男の子を見かけます。その子は一日中あおぞらえんにいるのに、だれからも気づかれないようにしているみたいで…。にんじゃくん探しが楽しい絵本。

真実の口

(いとう みく、講談社)



雪の降る夜、外で震えている幼い少女を交番に連れて行った中学生3人。感謝状まで贈られた彼らは、少女が見せた抵抗に違和感を抱いていた。少女を保護したことは、はたして「正義」だったのか…。

動画制作レベルアップ術

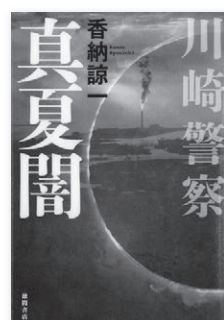
(安部 貴士、ホビージャパン)



仕事で差がつく動画作りとは。動画制作の心構えから、企画・目標の作り方、撮影の設定、レイアウト、音声、編集まで、動画制作のために必要な要素をわかりやすく解説。公開後の動画の成果を検証する方法も取り上げる。

川崎警察真夏闇

(香納 諒一、徳間書店)



京浜運河沿いであがった死体は暴力団員の母親で、沖縄から戻ってきたばかりだった。川崎警察署捜査係デカ長の車谷が有力容疑者を追うが、別の殺人事件が起きる。ふたつの事件は本土復帰を翌年に控えた沖縄を鍵に絡み合い…。

紹介文：TRC MARC

お知らせ

- ▶テーマ展示 「天気と友達になる本」「げんきなからだ」「男女共同参画」
- ▶絵本のよみかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶としょかんスタンプラリー 開催中
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

歴史探訪

垂井町合併70周年

第二次世界大戦後、市町村が、消防、社会福祉、保健衛生関係などの分野において、新たな役割を担うこととなり、効率的な行政運営を行うため合併を行い、行政規模の効率化を図ることが必要となりました。昭和二十八年（一九五三）町村合併促進法が制定され、人口八千人以上の自治体を目指した「昭和の大合併」が行われました。

昭和二十九年九月一〇日に旧垂井町・宮代村・表佐村・府中村・岩手村・荒崎村綾戸地区が合併して新しい垂井町が誕生し、同年一月一日には合原村が垂井町へ編入され、現在の垂井町が誕生しました。

町では、五年や一〇年の節目で町政の発展を振り返るため、さまざまな記念誌を発行してきました。タルイピアセンターでは、町勢要覧や広報などによる記念特集号をロビーで展示していますので、ぜひお越しください。



▲合併記念誌

『垂井町史』通史編・史料編

タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円